		設				運営状況			- 行政改革審議会における	行政改革審議会による	見直し方針(案)			
<b>f</b>	拖設名	置年	運営	年	利用状況	収支の状況			主な議論	行政改革番譲云による 提言(答申案)		), E 0 / 1 / 1 / 1 / 1		
		·	形態	皮	等	収入(千円)	支出(千円)				区分	内容(現行維持の場合はその理由)		
行	恵野鳥観	S54	直営・	224 225 226	利用者(人) 11,407 9,897		指定管理料 21,995 21,995 22,623		・金額の多寡の問題ではなく、そもそも当施設を県がやるのか、市がやるのかを議論すべき。 ・市川市との協議が不調に終わった等の経緯があるが、色々	当施設は、利用者の大半が市川市と近隣の住民である状況から、今後、耐震改修や建替え等の大きな財政負担をしてまで、県の公の施設として存続することが適当であるとは言い難い。 ただし、当施設がこれまで果たしてきた役割や利用実績から、跡地については、市川市と十分協議すべきである。	施設 のあ り方	施設に隣接する行徳湿地は、 今後も県が管理を継続していく が、野鳥観察舎については、広 域的な利用の観点や老朽化等 の問題から、県施設として維持 する必要性が低いため、廃止 する方向で検討を行う。		
	〉年女性 官(千葉	S56	指定 管理 27.4 ~ 29.3 (2年)	224 77	利用者(人) 77,824 70,045	指定管理者 の収入 ・利用料金 13,016 11,658	29,800	管理運営費 970 1,490	は、青少年の健至育成とのことであり、施設管理とは切り離す方が、協会は本来の業務に注力できるのではないか。 ・会館の設置目的に、女性の社会活動の促進を図るとあるが、男女共同参画センターの機能は、現在の場所でなくてはいけないのか。 ・青少年の問題が多様化する中で、施策によっては、対象年齢を実態に合わせて広げているとのことだが、問題は、青少年施策を推進するために、この今館が必要であるかという。	態に乖離が生じている状況である。	施の方討り	青少年女性施策を推進していく 上で、会議室やホール等の貸 室業務を県が維持する必要性 は低いことから、施設の利用方 法を見直すこととし、公の施設 としては廃止する方向で検討を 行う。		

	設				運営状況			ᄼᇌᆉᄫᄝᆖᄼᄼᄼᄼᄼ	ケアレフトサママギヘル・レフ		見直し方針(案)	
施設名	置	運営	年	利用状況	収支0	の状況		行政改革審議会における 主な議論	行政改革審議会による 提言(答申案)			
	<u> </u>	形態	芟	等	収入(千円)	支出(	千円)			区分	内容(現行維持の場合はその理由)	
				利用者(人) ※4/1学生数								
生涯大学校 京葉学園			24	1,274								
(千葉市)			25	1,046								
			26	484								
			利用者(人) ※4/1学生数	利用者(人) ※4/1学生数								
生涯大学校 東葛飾学			24	1,357								
園(松戸市、 流山市)			25	5 1,205	※5学園の合計			(H28.1.19)  ・入学者数の推移から、特に、地域活動学部と専攻科において、定員充足率が低い状況がある。 ・園芸・陶芸コースは、民間のカルチャーセンター等の講座と違いはあるのか。				
			26	770					当施設は、現見直し方針に基づき、修業年数の短縮やカリキュラムの見直し等により平成25年度から新制度の生涯大			
	S54	指定	<b>7</b>	利用者(人) ※4/1学生数	指定管理者 の収入・利 用料金	指定管理料	左記以外の 管理運営費	・一般の大学でも、生涯教育のために地域で様々な講座を 開設しており、あえて県がやる必要があるのか。 ・定年が60歳で、その後の雇用も見込める中、入学可能年 齢を55歳に引き下げたのはどうなのか。 ・今後、首都圏においても高齢者が増加し、人口の4割が高 は思されまた。とれまで行われてきた。	学者数の充足率が低い状況である。 今後、更に高齢化が進展し、人口構造が変化する中で、高	施設	・地域活動学部・専攻科の設置等、課程・カリキュラムの見直し等に伴う効果について検証を行い、効率的・効果的な運営を図る。	
生涯大学校 東総学園		管理 28.4 ~	24	350	52,607	285,265	10,624		齢者の生涯学習活動を支える産業や機関の動向について 一層注視していくとともに、これまで行われてきた県の改革の 成果を慎重に見極めながら、県が果たすべき役割という視点			
(銚子市、神崎町)		31.3 (3年)	25	321	59,569	303,190	10,264	齢者、そのうち3分の2が後期高齢者となっていく中で、生涯 学習活動は大きな比重を占め、それを支える産業や機関に ついて更に模索していく必要がある。そうした中で、県がどの	から、対象となる高齢有の捉え方や事業実施に住り効果を	快刮	・中長期的には、高齢者を取り 巻く環境の変化や地域の状況 を踏まえ、段階的に縮小する	
			26	196	36,703	5,703 267,428 10,264	10,264	ような役割を果たせるかについては、トライアンドエラーを繰り返しながら、これまで行われていた改革を慎重に見ながら、引き続き試行してみる必要がある。	しも必要となることから、今後の改革のあり方も念頭に、効果的な運用を図ることが必要である。		方向で見直しを進める。	
				利用者(人) ※4/1学生数			なお、充足率が引き続き低いようであれば、抜本的な見直し も必要になることから、今後の改革のあり方も念頭に、引き続 き見直しを続け、効果的な運用を図る必要がある。					
生涯大学校 外房学園 (茂原市、勝		<u> </u>	24	398				で 先直して 利は )、				
浦市)				337								
			26	221								
		_	利用者※4/1	利用者(人) ※4/1学生数								
生涯大学校 南房学園 (館山市、木		-	24	296								
更津市)			25	251								
			26	137								

		設				運営状況			行政改革衆議会における	ᄼᄀᄔᄓᄔᄇᅝᄙᆠᄼᄼᄼ	見直し方針(案)																				
	施設名		運営 形態	年度	利用状況等		の状況		行政改革審議会における 主な議論	行政改革審議会による 提言(答申案)																					
-			心忠	皮	<del>ग</del>	収入(千円)	支出(				区分	内容(現行維持の場合はその理由)																			
73年	手賀の丘少		指定 管理 28.4	管理	管理	管理	管理	管理	管理	管理	管理	管理	管理	管理	管理	管理	管理	管理	管理	管理	管理	管理 2	24	利用者(人) 59,750	指定管理者 の収入 ・利用料金 9,738	指定管理料 82,047	左記以外の 管理運営費 1,943				
	手自然の家 (柏市)	Н5	~ 33.3 (5年)	25	59,653	9,596	83,070	441																							
				26	62,724	11,158	85,750	0																							
			也会		利用者(人)	指定管理者 の収入 ・利用料金	指定管理料	左記以外の 管理運営費																							
74 少	水郷小見川 少年自然の	Н9	指定 管理 28.4 ~ 33.3 (5年)	24	62,462	9,034	98,513	0																							
	家(香取市)			33.3	33.3	25	59,160	8,360	98,550		(H28.3.25) ・少年が自然に親しむということは非常に意味のあることである。一部の市が自然の家を所有しているものの、全てを市立																				
								26	60,294	8,561	,	756	でやってもらうのは難しいとのことであり、自然の家のような施設は大変重要である。																		
			化宁	化宁	北小	化宁	化宁	指定		利用者(人)	指定管理者 の収入 ・利用料金	指定管理料		この家がその傾向にある。この動向については、どのような	青少年が自然に親しむことは非常に意味のあることである。また、児童生徒数が減少している中にあっても、利用状況は現状を維持しているところである。		旧音生体数の減小 利田県														
君	君津亀山少    手自然の家	S61	管理 28.4	24	38,090	7,179	87,904	0	原因が考えられるのか。 ・青少年施策において、体験型学習などのプログラムは有効 と思うが、これらの施設を利用するなどの検討はしているの	今後は、学校教育にとどまらず、青少年施策等も含めた体験学習の取組や稼働率の低い冬場の企画の充実など、更	施設 内容	児童生徒数の減少、利用状況、施設の老朽化の状況等を 踏まえ、県立5施設体制を見直																			
	(君津市)		~ 33.3 (5年)	25	38,213	6,908	87,904	105	か。 ・5施設体制でいいかどうかは別として、自然の家は意義の	なる運営改善を図り、施設を有効に活用することが必要である。 る。 なお、5施設体制については、各施設の老朽化等の状況を 踏まえつつ、有効活用策も視野に入れながら、現指定管理 期間中に今後の方針を決定すべきである。	検討	すこととし、現指定管理期間中 に各施設の取扱方針を決定す る。																			
				26	50,892	9,754		,	ある、公共でなければできない施設である。ただし、少子化の中、稼働率を高め、有効に施設を活用するため、目的をより広くとらえ、体験学習を学校教育以外にも活用していくこと																						
			28.4	管理 28.4	管理 28.4	管理 28.4	管理 28.4	指定	指定管理者 の収入 ・利用者(人) ・利用料金	左記以外の 管理運営費	が必要である。稼働率の低い冬場の企画提案やリピーターを増やす工夫など更なる運営改善が必要である。 ・施設が老朽化し、児童数も減少している中でも利用状況は 現と維持できている。 5施設体制については変期指字管理																				
76 ,	東金青年の	S47						24	44,463	現状維持できている。5施設体制については次期指定管理 44,463 5,213 79,908 0期間中に今後の方針を決定する必要がある。																					
	家(東金市)	347	~ 33.3 (5年)	25	25 42,456 4,830 7	79,908	494																								
				26	47,965	5,129	82,192	0																							
77 鴨 <i>)</i> 家(			化占		利用者(人)	指定管理者 の収入 •利用料金	指定管理料	左記以外の 管理運営費	<b>外</b> の 営費																						
	鳥川青年の	S63	指定 管理 28.4	24	67,244	15,351	94,553	1,126																							
	家(鴨川市)	303	~ 33.3 (5年)	25	68,558	14,728	94,593	367																							
				26	74,631	17,214	97,391	519																							

	設				運営	生状況			<b>になみ 英東議会における</b> になみ 英東議会による		見直し方針(案)					
施設名	置年	運営	生度	利用状況	収支の状況				行政改革審議会における 主な議論	行政改革審議会による 提言(答申案)	見旦し力針(条)					
	<del>"</del>	形態		等	収入(	千円)	支出(	千円)			区分	内容(現行維持の場合はその理由)				
				利用者(人)	県の収入 ・使用料等		管理運営費									
中央博物館	H1	直営	24	193,443	12,140		722,348									
(千葉市)			25	184,059	5,000		681,719									
			26	197,601	5,709		727,276									
				利用者(人)	県の収入 ・使用料等		管理運営費									
中央博物館 分館 海の	Н1	直営	24	63,926	5,376		169,321									
博物館(勝浦市)	1		25	61,210	4,982		158,450									
84			26	76,791	6,204		165,446									
中央博物館				利用者(人)	県の収入 ・使用料等		管理運営費		(H28.3.25) ・博物館は、分館化したもの、移譲したもの、そのまま残した							
分館 大利 根分館(香取	S54	直営	24	29,046	639		45,737		ものがあるが、どのような判断基準によりこのような見直しと なったのか。分館化について例えば人件費が節約できたな ど、分館効果はあったのか。							
市)			25	36,743	458		43,628					  ・県民満足度の向上を図るた				
			26	37,811	454		42,088		・これまでの見直しにおいて、分館化等の工夫で努力されて いることは理解できるが、分散・縮小が重なるとそれだけ内容			め、現状の分散型の施設配置 を見直し、博物館機能の集約				
中央博物館				利用者(人)	県の収入 ・使用料等		管理運営費			     博物館は、社会教育施設としての本来の役割と同時に、地		化を検討する。 ・地域史と特定テーマを扱う中				
分館 大多	S50	直営	24	82,801	6,607		62,913			域の活性化を促す集客施設としての効果も期待されており、		央博物館大利根分館、同大多				
喜城分館(大 多喜町)	*   500		25	82,292	6,302		56,723		で地域の研究をするなどシフトした方が、本来の目的を達成できるのではないか。分散すると資源の効率性が低下するこ	博物館としての価値を高めるためには、機能の集約化も重要な視点である。	施設	喜城分館及び関宿城博物館並   びに産業科学技術をテーマと				
			26	104,330	7,259		65,026		避けられないので、運営については集約化を図るという	一方、施設利用の活性化や運営の効率化を図るため、市町村への移譲や民間活用なども含め、今後の運営のあり方	内容 検討	する現代産業科学館について    は、施設利用の活性化や施設				
								利用者(人)	県の収入 ・使用料等		管理運営費		ことも重要ではないか。 ・大利根分館については、特に入場者数が少なく、照明設備、展示映像等が更新できていない状況から、博物館として	を検討すべきである。 なお、大利根分館については、下半期を休館する運営形態により利用者が少ない状況であり、施設設備の老朽化等	1501	運営の効率化の観点から、指 定管理者制度の導入を検討す
85 関宿城博物館(野田市)	H7	直営	24	103,122	3,440		102,825		の価値の高い展示が難しくなってくるのではないかと懸念される。	思により利用者が少ない状況であり、地蔵設備の名が任等の状況を踏まえ、存続の可否についての検討も必要である。		るとともに、地元市町のまちづ くりや活性化施策を踏まえ、地				
MI (N) HI (IV)			25	98,376	2,999		106,677		年間の半分はすでに休館しており、学校などへの出前展示			元市町への移譲の可能性を検    討する。				
			26	134,459	-		103,723		行っているとのことだが、中央博物館に集約して分館化さ ルた経緯を踏まえると、地元への移譲のみならず、存続の可							
M. Charles C. or H.				利用者(人)	県の収入 ・使用料等		管理運営費		否を検討するなど、踏み込んだ検討も必要ではないか。 ・博物館は、社会教育施設としての本来の役割と同時に、集 客施設としての効果も期待されており、規模も県の支援の仕							
86 美術館(千葉 市)	§ S49	直営	24	156,247	11,977		160,386		方も様々となっている。市町村への移譲や民間活用なども含							
			25	0	0		206,938		め、運営のあり方を検討していただきたい。							
			26	34,855	,		281,334									
用小文类的				利用者(人)	県の収入 ・使用料等		管理運営費									
現代産業科 学館(市川	Н6	直営	24	161,882	6,847		377,932									
市)			25	161,365	8,554		386,396									
			26	284,728	16,126		354,927	64,927								
		指定 管理	定 利用者(人) 指定管理者 の収入 指定管理料 左記以外の 管理運営費													
88 房総のむら (栄町)	S61	26.4 ~	24	278,697		18,076	326,494	19,322								
(>		31.3	25	268,659		16,322	340,686	8,138	138							
		(5年)	26	248,704		17,120	412,400	5,835								